

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

みんなでつくる七小



3年前、東門の脇に仮設の七小学童が作られ始め、先月、取り壊しが終わって、広い校庭が戻ってきました。今は、体育館に工事のための足場が組まれています。体育館の中も両脇に足場が組まれ、狭くなっています。もう、いろいろ話は聞いているかと思いますが、これは、体育館にエアコンを設置する工事を行うためです。あと2週間で1学期が終わり夏休みになりますが、夏休みを中心に工事をすすめ、10月中には工事が終わり、11月からはエアコンも含め、普通に使えるようになります。

また、皆さんは普段の登下校では使いませんが、西側の門のところ、先生たちの昇降口に上がる階段の前も工事をしています。これは、これから西側トイレの改修工事を行うための準備です。この工事は夏休みにトイレを壊し始め、12月頃までかかる予定となっています。だから、2学期の間は西側のトイレは使えなくなり、廊下も少し狭くなって歩きにくくなると思います。今、西側のトイレを使っている学年は、少し遠くなりますが、2学期の間は東側のトイレを使うようにしてください。

さて、今年から日野市は、第4次日野市学校教育基本構想というのがスタートしました。ここには、「日野の学校は、「誰か」が育ててくれるものではなく、みんなが当事者として力を出し合うこと」とあり、また「子供たちの思いや願いを大切に、みんなで作っていきます。」とあります。

七小は、今年は新しい学童ができあがり、体育館のエアコン設置工事、西側トイレの全面改修と皆さんにとっても楽しい工事が続いています。これらとは別に、七小を皆さんの学びの場として、もっともっとよくしていきたいと考えています。日野市もそのための応援をしてくれとされています。そこで、七小のこの場所を皆さんの学びの場として、あるいはくつろげる居場所として、「こうしたいな」という思いや願いを聞きたいと思います。例えば、「図書室をもっとくつろげる場にしたい。そのためにフロアマットが欲しい。」だとか、「4階の教材室をいろいろな学びができるスペースとして使えるようにするために、個別の机やホワイトボードが欲しい。」だとか、皆さんからの意見を募集したいと思います。学級単位でも、委員会等でも構いません。1学期中に担当の先生に話をしてみてください。すべての意見が通るわけではありませんが、皆さんの意見で、1つでも七小をよくしていければと考えています。あと2週間しかありませんが、是非、よろしくお願いします。